

## 平成26年度名古屋大学若手育成プログラム募集要項

----- YLC(Young Leaders Cultivation)-----

平成25年10月

### 1 趣 旨

名古屋大学において、教育研究を将来にわたり継続的に発展させるためには、若手教員、特に助教クラスの質的、量的な確保が重要であることをふまえ、大学全体として継続的かつ計画的に若手教員を採用、養成するために実施する戦略的なプログラムです。

### 2 採用予定数

- A) 学内枠 10名以内
- B) ①外国人枠 3名以内、②女性枠 3名以内

### 3 採用職種及び給与

#### ① 特任助教

ただし、研究業績、海外経験等により特任講師として採用する場合があります。

#### ② 本学規程による年俸制（原則、570万円程度）

③ 採用した教員（以下、「YLC 教員」という。）は高等研究所属とし、本プログラムの趣旨に従って、終了時には研究者・教員として自立出来ることを目指します。

④ YLC 教員の所属は高等研究院ですが、研究の場所、研究施設、およびその費用は受入教員（部局）が提供するものとします。

### 4 応募資格等

#### A・B) 共通事項

##### ① 年齢満35歳以下

（平成26年4月1日時点。ただし、医学系研究科博士課程修了者は満37歳以下）

② 名古屋大学在籍教員が推薦する者（採用予定者の受入部局の長及び受入教員）

③ 複数の応募資格を有する場合は、該当する全ての枠に応募可能とします。

④ ポスドク経験を有することが望ましい。

#### A) 学内枠

- ・ 名古屋大学大学院博士後期課程又は名古屋大学大学院博士課程の修了者（博士学位取得者（平成26年3月末時点取得予定者を含む））。
- ・ 博士課程在学中もしくは修了後に、海外留学経験（おおむね1年以上）を有する者又は採用期間中もしくは期間終了後速やかに留学すること（受入部局がその実施について最大限の努力をすることを求めます）。ただし、文科系分野については、海外留学経験は必須ではないものとします。

B) ①外国人枠

- ・外国籍の者
- ・大学院博士課程の修了者（博士学位取得者（平成 26 年 3 月末時点取得予定者を含む））。

②女性枠

- ・大学院博士課程の修了者（博士学位取得者（平成 26 年 3 月末時点取得予定者を含む））。

※①②共に学内応募も可能とします。

5 採用期間

A) 学内枠 : 平成 26 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

B) 外国人枠・女性枠 : 着任時～平成 29 年 3 月 31 日

※ B)については、採用決定後に速やかに着任するものとし、平成 25 年度中に採用する場合があります。

なお、高等研究院において毎年度実施する研究等に関する進捗状況の評価及び採用最終年度に実施する研究成果の最終評価において、高い研究成果・実績が認められた場合は、最大平成 31 年 3 月 31 日までの任期延長を認めることがあります。

6 応募手続き

- ① 応募書類：申請書（様式 1a もしくは 1b）及び本学受入部局長・受入教員の推薦書（様式 2 及び 3）の原本とコピー 6 部、重要な業績（論文など）3 件のコピー 7 部
- ② 各推薦部局にて、「部局別応募一覧表」に所定の書式にしたがって記入し、応募書類一式と併せ、下記担当まで提出して下さい。また、応募書類を pdf 形式のファイルとし、E-mail 添付で送信して下さい。

7 応募受付期間

平成 25 年 10 月 10 日（木）～平成 25 年 11 月 15 日（金）正午（厳守）

8 選考方法

高等研究院が設置する YLC 審査委員会において第一次審査（書類審査）を行い、ヒアリング審査員による第二次審査（面接審査：平成 25 年 12 月 26 日予定）で、採用者を決定します。

9 その他

(1) 申請及び選考について

- ① 審査には多様な分野の専門家が加わることがあるので、申請書は他分野の研究者にも理解しやすいものとするよう留意して、申請書様式に記載の注意書き等を十分確認の

うえ記入してください。

- ② 面接審査に選考された場合、対応出来るよう準備してください。なお、ヒアリングの実施に当たって必要な旅費・滞在費等は応募者の自己負担とします。
- ③ 応募書類は返却いたしません。また、応募に関する守秘義務は厳守します。
- ④ 審査結果に関する問合せについては、一切お答えできません。

(2) 採用後の活動・評価等について

- ① YLC 教員には、その研究業績、海外留学経験などを考慮し授業等を担当してもらうことがあります。
- ② YLC 教員は、博士課程教育リーディングプログラム(オールラウンド型)\*に採用された各学生のヤングメンターとして、その指導にあたるものとします。

\*(参考)<http://www.phdpro.provost.nagoya-u.ac.jp/>

10 応募書類提出先（照会先）

高等研究院 YLC 担当 小川

E-mail: [ylc@iar.nagoya-u.ac.jp](mailto:ylc@iar.nagoya-u.ac.jp)